

## ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>  
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後6:00)

\* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161  
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。



2 609 141 163

2 609 141 163 (14.02)

## バッテリー吸じんオービタルサンダーミニ GSS 18V-LiH 型 (本体のみ)



### 取扱説明書

このたびは、弊社バッテリー吸じんオービタルサンダー ミニをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



# 目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
バッテリー工具全般についての注意事項	2
バッテリー吸じんオービタルサンダーミニについての 注意事項	9
●リサイクルのために	
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	11
●本製品について	
用途	12
各部の名称	12
仕様	13
標準付属品	14
使用可能バッテリー・充電器	14
●使い方	
バッテリー（別売）を準備をする	15
作業前の準備をする	18
作業する	23
吸じんを取り除く	24
●困ったときは	
故障かな？と思ったら	25
修理を依頼するときは	26
●お手入れと保管	
クリーニング	27
保管	27
●付録	28

ご安全  
上  
意の

のリ  
サイ  
クル  
に

つ本  
製  
い  
品  
てに

使  
い  
方

困  
っ  
た  
と  
き  
は




保  
お  
手  
入  
れ  
と  
管  
と

付  
録

# 安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

## 警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



**危険**

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。




**警告**

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



**注意**

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## バッテリー工具全般についての注意事項

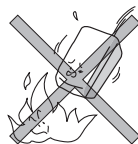
ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリー吸じんオービタルサンダーミニには、当てはまらない項目も含まれています。

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

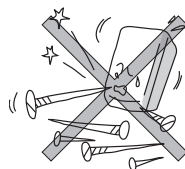


3. バッテリーにくぎを刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱やくぎ袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。



## 警告

### 1. 正しく充電してください。

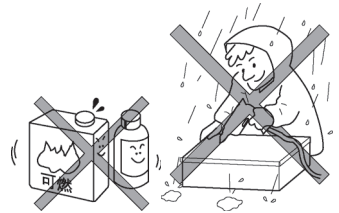
- ◆ この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が0℃未満、または温度が45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

### 2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

### 3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



### 4. 保護めがねを使用してください。

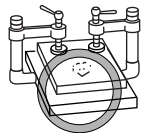
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

### 5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

### 6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



7. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして棄てないでください。

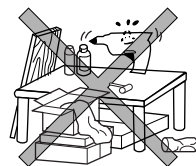
棄てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。



## 注 意

### 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



### 2. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業員以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。

### 3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上になる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

### 4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

### 5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

- ◆ 小形のバッテリー工具やアタッチメントは、大形のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

### 6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

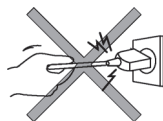


## 7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

## 8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



## 9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。



## 10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

## 11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。



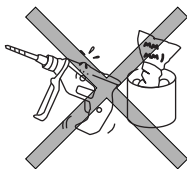
## 12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



## 13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはポツシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。



## 14. バッテリー工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはポツシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

## バッテリー吸じんオービタルサンダーミニについての注意事項

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、バッテリー吸じんオービタルサンダーミニをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全  
注上  
意の



### 警告

1. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。
  - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、サンダー本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。
2. 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。
  - ◆ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. 使用中は、回転部に手や顔を近付けないでください。
  - ◆ けがの原因になります。
4. 加工材料は、確実に固定してください。
  - ◆ 確実に固定されていないと、けがの原因になります。
5. モーターを回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
  - ◆ けがの原因になります。
6. 本機内に、液体が浸入するような作業は避けてください。
  - ◆ 感電や故障の原因になります。
7. 誤って落としたり、ぶつけたときは、サンディングペーパーや機体などに破損、亀裂や変形がないことをよく点検してください。
  - ◆ 破損、亀裂があるとけがの原因になります。

8. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに点検、修理を依頼してください。
  - ◆ そのまま使用していると、けがの原因になります。
9. 石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。
  - ◆ 行いますと、健康を害します。
10. 作業中は、防じんマスク・保護メガネ等を着用し、吸じんを行ってください。
  - ◆ 作業中に発生する粉じんは健康を害します。



## 注 意

1. サンディングペーパーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ◆ 確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 本機のスイッチを入れるときは、本機の回転部が身体に接触していないことを確認してください。
  - ◆ 接触したままスイッチを入れると、けがの原因になります。
3. 本機を無理に強く押しつけて使用しないでください。
  - ◆ モーターやサンディングベルトの寿命を短くするだけでなく、けがの原因になります。
4. 高所作業の時は、下に人がいないことをよく確かめてください。また、本機を落下させないように、十分注意してください。
  - ◆ 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

# リサイクルのために

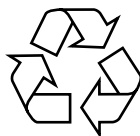
## 使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ポツシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みバッテリー・工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ポツシュ電動工具取扱店、ポツシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

のリ  
サイ  
クル  
に  
た  
め  
に

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

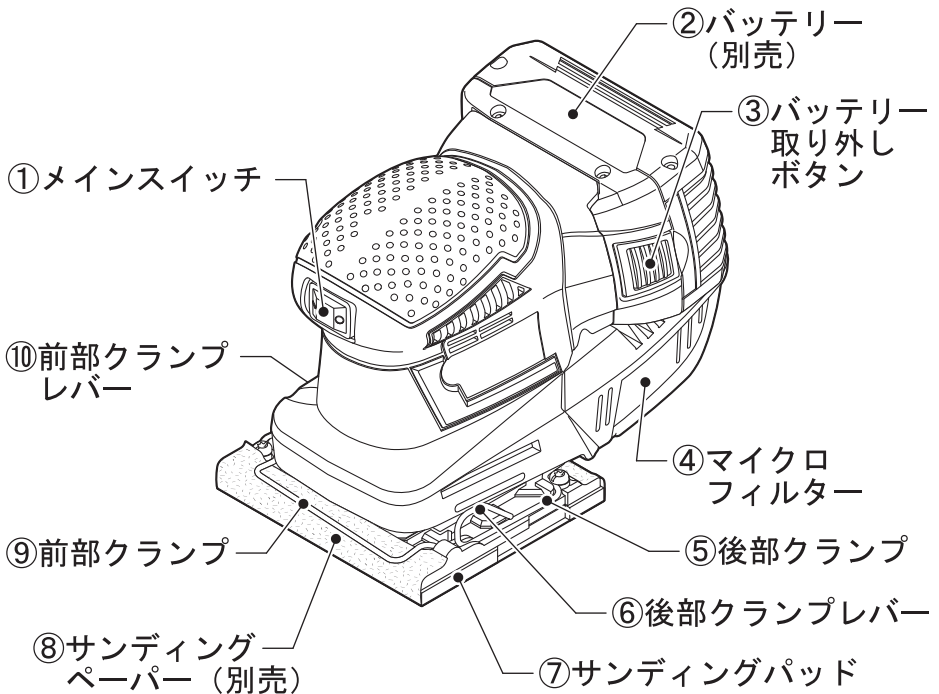
ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

# 本製品について

## 用途

- ◆ 木材、プラスチック、金属等のフラットな面の研磨に最適です。
  - ・ 表面仕上げ
  - ・ 塗装はがし
  - ・ 塗装下地仕上げ
  - ・ 金属の錆落とし

## 各部の名称



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

## 仕様

### 本体

型番	GSS 18V-LIH
定格電圧	DC 18 V
回転数（無負荷時）	11000 min <sup>-1</sup> （回転／分）
ストローク（無負荷時）	22000 min <sup>-1</sup> （回転／分）
オービットダイヤ（軌道）	1.6 mm
吸じん機構	マイクロフィルターシステム
サンディングペーパーサイズ	114 mm×140 mm
サンディングパッドサイズ	113 mm×102 mm
振動3軸合成値 サンディング	4.1 m/s <sup>2</sup> EN60745-2 規格に基づき測定
質量*	1.3 kg（1.3 Ah バッテリー装着時）

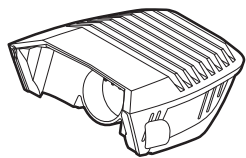
\* 質量は、使用するバッテリーによって異なります。

### リチウムイオンバッテリー

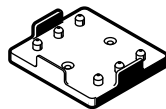
電圧	18 V
----	------

つ本  
製  
い  
品  
てに

## 標準付属品

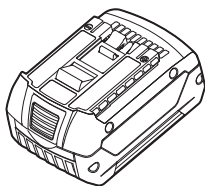


マイクロフィルター

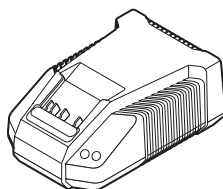


パンチングツール

## 使用可能バッテリー・充電器



リチウムイオンバッテリー  
18V

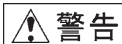


専用充電器

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

本  
製  
品  
に

# 使い方



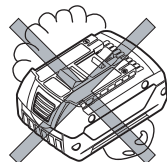
**警告**

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ①」が“切”になっていることを確認してください。

## バッテリー（別売）を準備する

### ● バッテリー②を点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか？
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか？



### ● バッテリー②を充電する

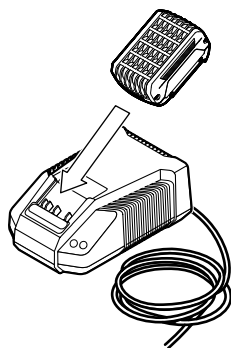
充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。



**警告**

- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー②を充電してください。
- ◆ バッテリー②が熱くなっているときは、冷えてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
2. 充電器にバッテリー②を差し込みます。充電が始まります。





3. 充電が終わったら、バッテリー②を充電器から抜きます。

4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。

☞ 新品のバッテリー②や長期間使用していなかったバッテリー②は、バッテリー本来の能力を発揮させるために、1時間程充電してから使用してください。

☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリー②の寿命が尽きたと考えられます。

新しいバッテリー②と交換してください。

☞ 本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついております。

本体が過負荷になった場合や、バッテリー②が過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

## ● バッテリー②を取り付ける・取り外す

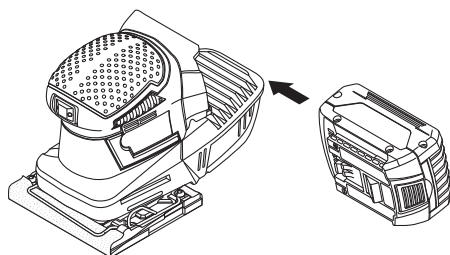


**警告**

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ①」が「切」になっていることを確認してください。

### 取り付け

バッテリー②を、サンダー本体のバッテリー差し込み口に“カチッ”“カチッ”と2回音がするまで押し込みます。

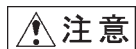


**注意**

◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

☞ 本機は「バッテリー取り外しボタン③」を押しても、バッテリー②が外れないよう、バッテリー②の取り付けが二重ロックになっています。

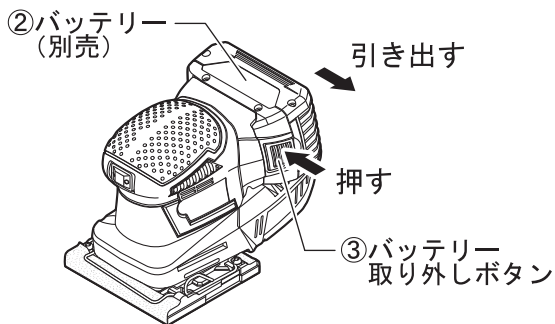
## 取り外し



注意

◆ バッテリー②を引き出す際、けがをしないよう注意してください。

「バッテリー取り外しボタン③」を押しながらバッテリー②をサンダー本体から引き出します。

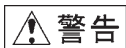


## 作業前の準備をする

### ● サンディングペーパー⑧（別売）を選ぶ

作業や材料に合わせてサンディングペーパー⑧を選択してください。

### ● サンディングペーパー⑧を取り付ける・取り外す

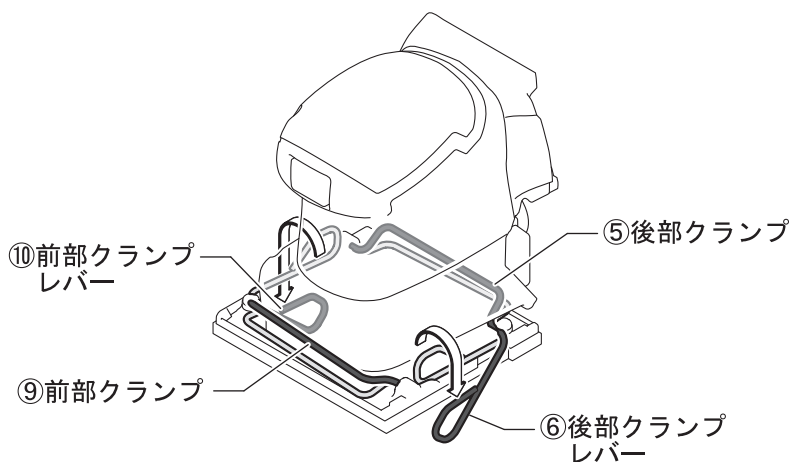


警告

◆ けがの発生を防ぐため、本体からバッテリー②を取り外して作業をしてください。

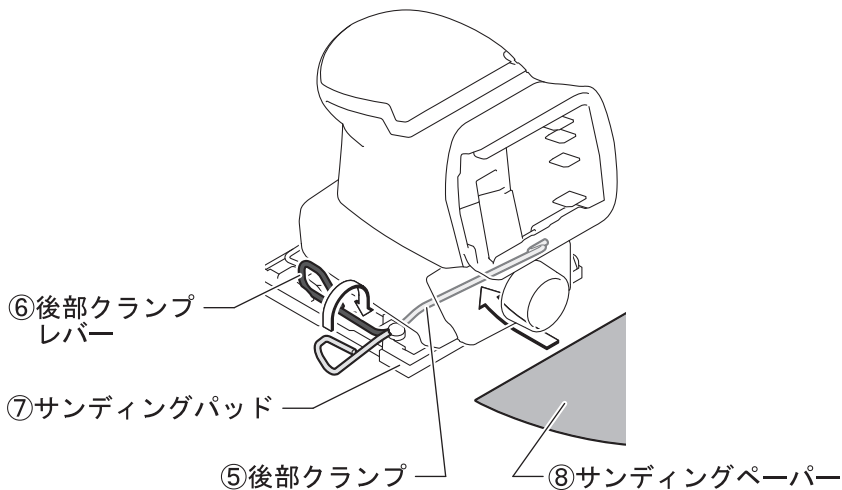
### 取り付け

1. サンディングパッド⑦に付着したゴミなどを取り除きます。
2. 後部クランプレバー⑥と前部クランプレバー⑩を引き上げて溝から外し、後部クランプ⑤と前部クランプ⑨を開きます。




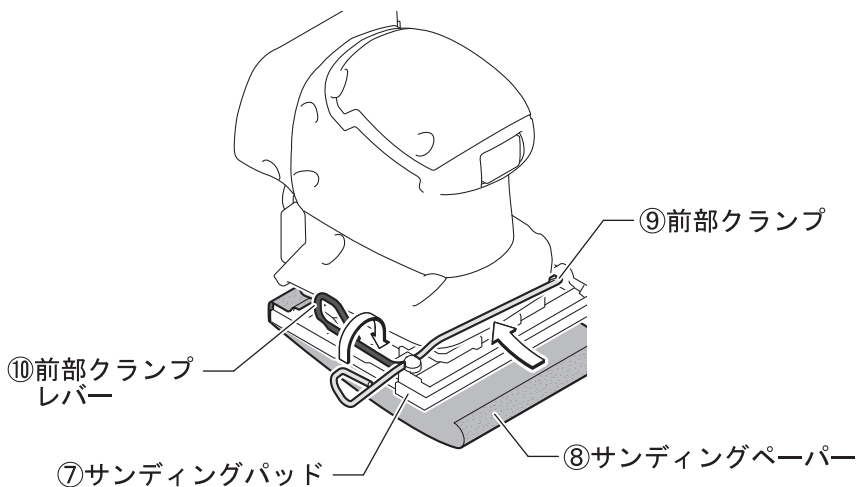
3. サンディングパッド⑦と後部クランプ⑤の間に、サンディングペーパー⑧を差し込みます。

4. 後部クランプレバー⑥を元の位置に戻し、サンディングペーパー⑧を固定します。

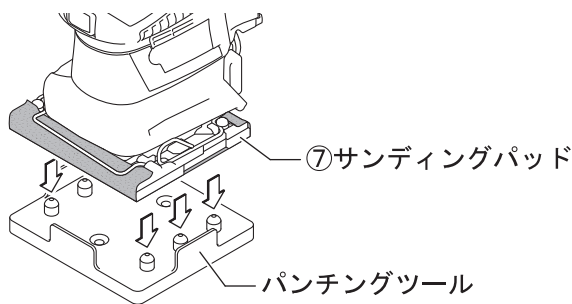


5. サンディングペーパー⑧をサンディングパッド⑦に合わせて折り曲げ、サンディングパッド⑦と前部クランプ⑨の間に差し込みます。
6. サンディングペーパー⑧をぴんと張って押さえ、前部クランプレバー⑩を元の位置に戻します。

 サンディングペーパー⑧は、たるみがないように張ってください。たるみがあると、仕上げにむらができたり、サンディングペーパー⑧が破損したりします。



7. パンチングツールの角と、サンディングパッド⑦の角を合わせて押し込み、吸じん用の穴をあけます。




## 取り外し

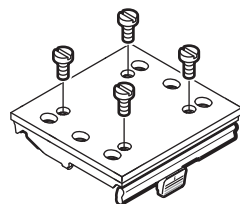
1. 後部クランプレバー⑥と前部クランプレバー⑩を引き上げて溝から外し、後部クランプ⑤と前部クランプ⑨を開きます。
2. 前部クランプ⑨、後部クランプ⑤とサンディングパッド⑦の間から、サンディングペーパー⑧を引き出します。
3. 後部クランプレバー⑥と前部クランプレバー⑩を元の位置に戻します。

使  
い  
方

## ● サンディングパッド⑦を交換する

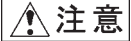
傷付いた、または摩耗したサンディングパッド⑦は必ず交換してください。

1. サンディングペーパー⑧を取り外します。
2. 取り付けネジ4本を緩め、サンディングパッド⑦を取り外します。  
 マイナスドライバー（刃幅 6mm）またはトルクスドライバー（T-20）を使用してください。



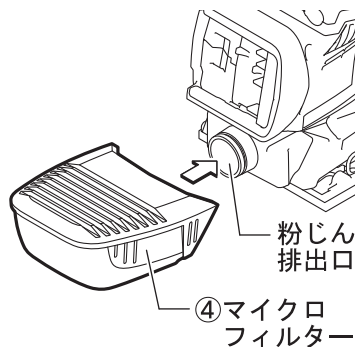
3. 取り付けるサンディングパッド⑦のネジ穴と吸じん用穴が、本体の穴と合うように置き、取り付けネジを締めます。

## ● マイクロフィルターを取り付ける・取り外す

-  **注意** ◆ 長時間研磨する場合や、身体に有害な粉じんが発生する研磨の場合には、外部の吸じん装置を接続しての使用をお勧めします。

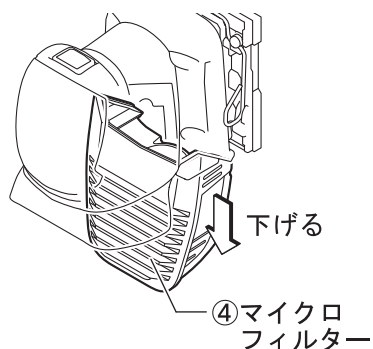
### 取り付け

マイクロフィルター④を粉じん排出口に合わせ、しっかり奥まで差し込んで取り付けます。



### 取り外し

図のようにサンダー本体を持ち、マイクロフィルター④を下げて取り外します。マイクロフィルター④と本体との接続部を上向きにすることにより、内部にたまった粉じんがこぼれ落ちずに作業することができます。



## ● 吸じんシステム（別売）と接続する

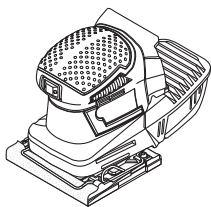


**警告**

◆ 研磨すると火花が出る可能性のある場合は接続しないでください。

吸じん専用ホース、ホースアダプターを介して、ボッシュ・マルチクリーナーと接続することで、吸じんしながら作業をすることができます。

（吸じん専用ホース、ホースアダプター、マルチクリーナーは別売）



バッテリー吸じん  
オービタルサンダーミニ

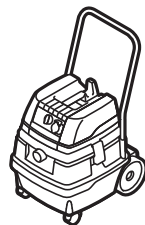
GSS18V-LIH



吸じん専用ホース  
5 m（別売）



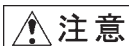
ホースアダプター  
（別売）



マルチクリーナー  
（別売）

GAS 25  
GAS 50

## 作業する



**注意**

- ◆ 金属の研磨に使用したサンディングペーパー⑧は、他の材質の研磨に使用しないでください。
- ◆ 摩耗したり、目減りしたサンディングペーパー⑧は、他の材質の研磨に使用しないでください。

### 1 バッテリー②を本体に取り付ける



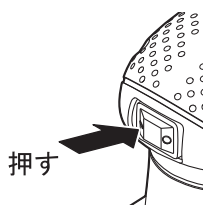
**警告**

- ◆ 「メインスイッチ①」が“切”になっていることを確認してから、バッテリーを取り付けてください。

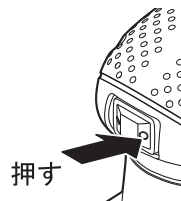
### 2 本体を材料に押しあてて、「メインスイッチ①」を“入”にする

#### スイッチの“入” / “切”

スイッチ“入”：「メインスイッチ①」の  
“ | ”側を押し込みます。



スイッチ“切”：「メインスイッチ①」の  
“ ○ ”側を押し込みます。



使  
い  
方

### 3 作業する



**警告**

- ◆ 作業するときは、機械の先端部に手や顔を近づけないでください。

サンディングペーパー⑧全体を加工面に当て、材料上を適度の圧力で動かして作業を行ってください。



## 粉じんを取り除く

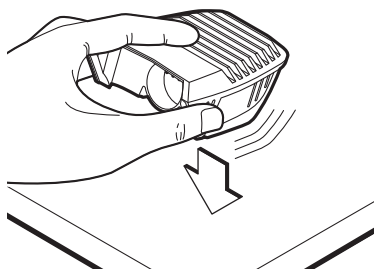


### 警告

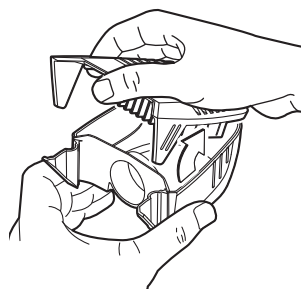
◆ 下記のとおり、発火する恐れがあります。作業が終了したら、マイクロフィルター④内の粉じんを取り除いてください。

- 金属加工中に発生した火花を吸じんした。
- ニスの粉じんと、ポリウレタンの粉じんやその他化学物質の粉じんが混ざってしまった。
- 長時間の作業で、熱くなったサンディングペーパーの破片を吸じんした。

1. 取り外したマイクロフィルター④を、図のようにかたい表面の所に数回軽く当てます。  
粉じんがマイクロフィルター④の底部に集まり、後処理がしやすくなります。



2. マイクロフィルター④のカバーを図のように外し、マイクロフィルターの底部にたまった粉じんを処理します。
3. マイクロフィルター④のひだの部分をやわらかいブラシなどで清掃します。



# 困ったときは

## 故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ①」を“入”にしても、作動しない	バッテリー②が消耗している	バッテリー②を充電するか、交換する
	バッテリー②の温度が最適温度範囲外になっている	バッテリー②が最適温度範囲内になるまで待つか、交換する
吸じんしない	マイクロフィルター④が目詰まりしている	マイクロフィルター④を清掃するか、新しいものと交換する
	サンディングペーパー⑧とサンディングパッド⑦の穴がずれている	正しく装着する
	ボッシュマルチクリーナーと正しく接続されていない（吸じんシステム使用の場合）	正しく接続する（22ページ「吸じんシステムと接続する」参照）
充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、使用時間が短い	バッテリー②の寿命が尽きた	バッテリー②を交換する

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後6:00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。

コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 39

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

# お手入れと保管



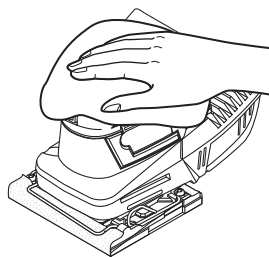
**警告**

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー②をサ  
ンダー本体から取り外し、お手入れしてください。

## クリーニング

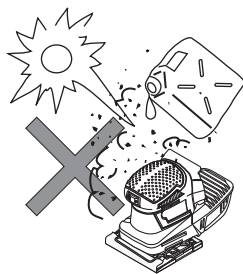
- 通風口やなどのゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使  
わないでください。










## 保 管

- 吸じんオービタルサンダーミニを使った後は、バッテリー②を  
取り外し、きちんと保管する
  - 子供の手が届くところ、または錠が掛  
からないところに置かない。
  - 風雨にさらされたり、湿度の高いと  
ころに置かない。
  - 直射日光が当たったり、車中など高温  
になるところに置かない。特に、バッ  
テリーは 50℃以上になるところに置  
かない。
  - ガソリンなど、引火性が高いものの近  
くに置かない。
  - ショートを防ぐため、バッテリー端子  
に絶縁テープを貼ってください。



保  
お  
手  
入  
れ  
と  
管

# 付 録

材 料	サンディングペーパー粒度	
	粗削り	仕上げ
	塗装はがし (金 属)	180      -
	塗装はがし (木 材)	40      120
	塗装面への 研 磨	120      180
 	木材の研磨	80      180
 	合板の研磨	180      -